

科目名		授業形態	担当教員名	
言語発達障害IV (発達段階の評価と指導：言語獲得期以降)		講義	石井 喜代香	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
15 時間 (1 単位)		8 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
この講義は、これまで学んだ発達や言語発達障害をベースとするものである。語彙獲得後から読み書きを中心とした学童期の言語面の評価と指導・支援について学ぶ。発達段階の縦軸と知的障害や発達障害等の障害特性とを重ねあわせて考えていく必要がある。評価のポイントや障害特性の理解を深め、様々な指導・支援について学ぶ。				
授業の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 語彙獲得期から学童期の言語面の評価、指導・支援について理解できる。 2. 定型発達の言語発達と言語発達障害の定義について知識を再確認し、評価に結びつけることができる。 3. 様々な指導について知り、理解し説明することができる。 				
授業計画				
回	内容			
1	語彙獲得期の復習 構文獲得期の評価と指導①			
2	構文獲得期の評価と指導②			
3	構文獲得期の評価と指導③			
4	会話、談話の発達と評価① 検査による評価			
5	会話の評価と指導②			
6	会話の評価と指導③ 読み書き能力の発達と評価			
7	学童期の評価と指導①			
8	学童期の評価と指導②			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
入門コース ことばの発達と障害3 ことばの障害の評価と指導	大石敬子 編	大修館書店		
言語聴覚士のための言語発達障害学 第2版	石田広代・大石敬子 編	医歯薬出版		
言語発達障害学 第2版	玉井ふみ 編	医学書院		
言語聴覚療法シリーズ 10 改訂言語発達障害 I	大貝茂	建帛社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				